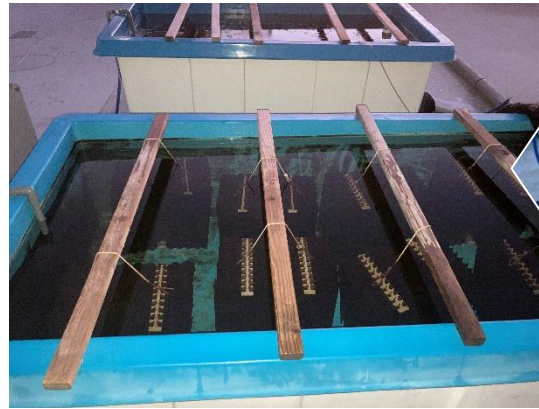


マダカアワビの成長状況

昨年11月末に採卵し、翌日生まれたマダカアワビの赤ちゃんたち。今年1月には水温が12℃以下になる日もあり、大変厳しい冬を乗り越え、現在5mmほどの大きさにまで成長しました。生まれたときにはなかった呼水孔もでき、だいぶアワビらしい姿になっています。



12月以降、長井実習場の屋上でアワビたちは過ごしています



水槽にはアワビ稚貝が付着している波板が入っています。



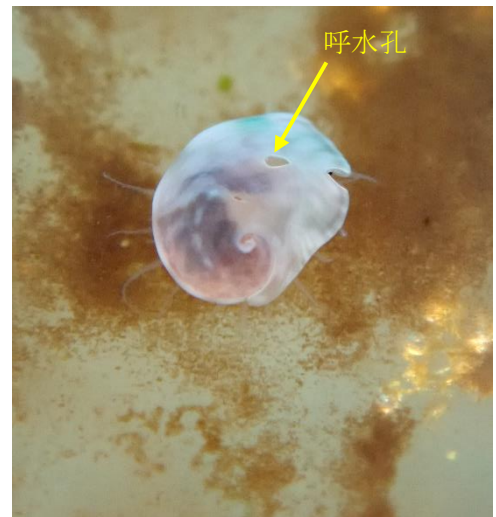
↑波板はアワビの餌である付着珪藻が育っているため茶色くなっています。



12月3日
着底したばかりの稚貝



1月15日
大きさ2~3mmほど。殻がピンク色になるのはマダカアワビの特徴です。



1月29日
呼水孔が1つ出来ていました。殻の形もよりアワビらしくなってきましたが、稚貝周辺の珪藻が減ってしまっています☹️成長するにつれて摂餌量は増すので、今後、餌不足が心配です・・・